

①中央公園防災整備・内神川改修

○中央公園防災整備
市役所西側エリアにおいて、広域避難場所としての機能を向上させ、災害発生時に市役所本庁舎や呉市体育館と連携した防災中枢拠点として防災機能の強化を図るため、再整備を実施

○内神川改修(広島県実施事業)
大雨の際の溢水による浸水被害の軽減させるため、中央公園内を通る内神川の河道拡幅や堺川に向けて分岐する分水路を新たに整備

【進捗状況(中央公園防災整備)】

- (令和3年度)
・呉市体育館南側エリアの工事着手
(令和5年度)
・呉市体育館南側エリアの供用開始
・噴水エリアの工事着手
※令和9年度 公園整備完了予定



②呉駅周辺地域総合開発

まちの魅力とひとの交流をつなぎ、広げ、新たな価値を創造する「交通まちづくりとスマートシティの発信拠点の形成」に向け整備

【整備概要(計画)】

- 一般国道31号呉駅交通ターミナル整備(国事業)
○複合建物の整備(主な導入機能)
▶新たな価値と賑わいを創出する商業機能
▶クリニックモールやフィットネスなどの多様な都市機能
▶まちなか居住を促進する高層マンション
▶クリニックモール等と連携する高齢者向け賃貸住宅
▶すこやか子育て支援センター(公益機能)
子育て中の親子(乳幼児、児童等)を対象とする子育て支援機能、中高生等ユース世代の居場所
▶アーバンデザインセンター(公益機能)
「公・民・学」の連携により、まちのビジョンを育て、更新し、提案・実践していく活動拠点

【進捗状況】

- (令和4年度)
・第1期実施事業者の決定
(令和5年度)
・旧そごう呉店建物の解体着手
・呉駅交通ターミナル整備の実施設計着手(国・市)

※関連事業との連携を図り事業推進



③大和ミュージアムリニューアル

平成17年4月に開館した大和ミュージアムをリニューアルし、博物館として更なる魅力向上を図る。

【リニューアルの方向性】

- 1 地域と一体となった博物館 2 呉と日本近代化の歴史がわかる博物館
3 科学技術の素晴らしさ・科学の原理のわかる博物館 4 市民や来館者の自発的な学習を支援する博物館
5 人が集まり情報を世界に発信する博物館 6 楽しむ場となる博物館

【進捗状況】

- (令和3年度) 基本計画
(令和4年度) 基本設計
(令和5年度) 実施設計



④まちなか公共空間デザイン

蔵本通りと堺川沿いの中央公園一帯の公共空間を、多様な人が出会い、交流することができる、人中心のウォークラブルな空間として再構築し、にぎわいの創出と回遊性の向上に取り組む。

【進捗状況】

- (令和5年度)
・公共空間の管理・運営、整備の在り方に関する調査の実施
・「呉まちなか公共空間デザイン会議」の設置
(令和6年度)
・「呉まちなか公共空間デザイン計画」の策定及び社会実験等の実施
(令和7年度～)
・計画に基づく事業の実施



⑤幸町地区総合整備

青山クラブ・桜松館、呉市入船山記念館、呉市立美術館が集積する幸町エリア全体の魅力を向上させ、新たなにぎわいを創出し、多くの観光客や市民が活動・交流できる、歴史・文化・芸術の拠点として整備

【進捗状況】

- (令和5年度)
・幸町地区総合整備検討有識者会議の設置
・建物基礎部等の調査
(令和6年度)
・幸町地区総合整備方針の策定
(令和7年度～)
・整備に向けた計画・設計
・段階的に整備を実施

【整備コンセプト(案)】

呉の歴史と文化を未来へ
〜つどう・つながる・感じる・育む〜

【幸町地区に求める機能(案)】

- ・呉の歴史を伝え、感じる施設
・文化・芸術に親しみ、発信する施設
・まちの情報発信・賑わいの拠点



⑥スポーツ施設再整備(入船山公園多目的広場への陸上競技場整備)

呉市総合スポーツセンターの陸上競技場を移転し、新たな陸上競技場を整備

【事業期間(計画)】 令和5年度～令和9年度

【仕様(案)】

- ・トラック(全天候舗装): 400m×8レーン(日本陸連第3種公認) サブトラック: 100m(直走路)
・フィールド(天然芝又は人工芝): 105m×68m
・主要設備観客席: 約1,000席, 芝スタンド
・附属施設: ウォーミングアップスペース, 多目的グラウンド, 会議室, 放送室, 更衣室, シャワー室等
・駐車場台数: 約400台
・トラック内フィールドやスタンドを活用した運動会や地域行事・イベント等の実施も可能